

8月19日からの大雨等による広島県における 被害状況及び消防の活動等について (第41報)

平成26年9月24日(水) 13時00分
消 防 庁 災 害 対 策 本 部

1 広島市における土砂災害の概要

○広島市安佐南区、安佐北区において166箇所以上で土砂災害が発生

(1) 消防覚知日時

平成26年8月20日 3時21分 第1報覚知

(2) 被害発生場所

広島県広島市 安佐南区 八木地区、緑井地区、山本地区等
安佐北区 可部東地区、可部町地区、三入地区等

2 被害状況

(1) 人的被害

地区名	人的被害			
	死者	行方不明者	負傷者	
			重傷	軽傷
人	人	人	人	
広島市安佐南区	68	0	6	30
広島市安佐北区	6		2	6
合 計	74	0	8	36

《死者の状況》

○広島市安佐南区(計68名)

- ・八木地区において52名の死亡を確認。
- ・緑井地区において14名の死亡を確認。
- ・山本地区において2名の死亡を確認。

○広島市安佐北区(計6名)

- ・可部東地区において4名の死亡を確認(消防職員1名を含む)。
- ・可部町地区において1名の死亡を確認。
- ・三入地区において1名の死亡を確認。

《消防職員の死者》

- ・53歳男性消防職員(消防司令補)が、安佐北区可部東六丁目の住宅崩壊現場で住民の救助活動中、土砂が再崩落し巻き込まれ死亡(8月20日)。

(2) 物的被害

地区名	住 家 被 害					非住家被害	
	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
広島市安佐南区	100	84	92	968	2,035	1	259
広島市安佐北区	32	38	72	330	758	1	172
広島市西区	1		7	2	18		6
広島市中区			1				1
広島市東区							1
広島市安芸区			1				
広島市佐伯区			1				
安芸高田市				1	14		10
三次市			1				
福山市					3		
合 計	133	122	175	1,301	2,828	2	449

※被害件数は、現時点で報告のあったものであり、今後、数値の変動はあり得るものである。

3 避難の状況

市町村名	地区名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
広島市	安佐南区					11,294	26,656	8月20日 4時30分	9月2日 11時30分
						733	1,874	8月20日 4時30分	
						18	37	8月20日 4時30分	9月19日 15時00分
						45	144	8月20日 4時30分	9月9日 16時00分
						5,000	12,442	8月20日 4時30分	8月31日 16時30分
		52	113	8月20日 7時58分	9月2日11時30分避難勧告に切替	52	113	9月2日 11時30分	
						5,522	13,977	8月20日 8時00分	8月24日 12時00分
						703	1,952	8月20日 8時00分	8月31日 16時30分
		184	461	8月21日 21時15分	9月2日 11時30分				
		130	338	8月21日 21時15分	9月2日11時30分避難勧告に切替	130	338	9月2日 11時30分	
	17	40	8月22日 11時30分	9月2日 11時30分					
	81	191	8月22日 15時55分	9月2日 11時30分					
	3	10	8月22日 15時55分	9月2日11時30分避難勧告に切替	3	10	9月2日 11時30分		
	安佐北区					14,653	32,863	8月20日 4時15分	8月31日 8時00分
						25,717	61,801	8月20日 5時25分	8月31日 8時00分
						3,253	7,742	8月20日 8時20分	8月31日 8時00分
	安芸高田市								
合計(発令中)		0	0		918	2,335			
合計		1,875	4,627		67,124	159,952			

4 消防庁の対応

8月20日	4時30分	応急対策室長を長とする災害対策室設置（1次応急体制）
	8時30分	国民保護・防災部長を長とする災害対策本部設置（2次応急体制）
	10時30分	政府現地連絡室要員として防災課災害対策官を広島県に派遣（22日14時以降は、現地対策本部要員として派遣。以下、9月12日まで順次、交代職員を派遣。延べ8名。）
	11時00分	現地活動支援のため、消防庁職員1名、消防研究センター職員2名を派遣（以下、9月5日まで順次、交代職員を派遣。消防庁職員延べ8名。消防研究センター職員延べ6名。）
	12時30分	広島県からの応援要請を受け、消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から岡山県、鳥取県、高知県、大阪府に対して緊急消防援助隊の出動を要請
	12時33分	九州、中国、四国地方の各県に対し「8月20日の前線による大雨警戒情報」を発出
	12時44分	総理指示の内容について、防災課長名で都道府県に事務連絡を発出。
	14時00分	政府調査団として防災課長を広島県に派遣
8月21日	16時00分	第4回関係省庁災害対策会議に消防庁次長が出席
	19時30分	救助体制を強化するため、消防庁長官から、新たに、島根県、山口県、愛媛県に対して、緊急消防援助隊の出動を要請。
8月22日	9時00分	消防庁長官を長とする災害対策本部設置（3次応急体制）
	10時30分	「平成26年（2014年）8月豪雨非常災害対策本部」第1回会議に消防庁次長が出席
8月23日	13時00分	「平成26年（2014年）8月豪雨非常災害対策本部」第2回会議に消防庁次長が出席
8月23日	午後	新藤総務大臣が広島市に赴き、災害現場を上空から視察するとともに、現地合同指揮所にて激励等を実施。
8月24日	16時00分	「平成26年（2014年）8月豪雨非常災害対策本部」第3回会議に消防庁次長が出席
8月25日	17時30分	「平成26年（2014年）8月豪雨非常災害対策本部」第4回会議に消防庁次長が出席
8月26日	18時00分	「平成26年（2014年）8月豪雨非常災害対策本部」第5回会議に消防庁審議官が出席

8月27日	13時30分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第6回会議に消防庁審議官が出席
8月28日	17時00分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第7回会議に消防庁次長が出席
8月29日	17時30分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第8回会議に消防庁次長が出席
8月31日	17時30分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第9回会議に消防庁次長が出席
9月2日	17時00分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第10回会議に消防庁次長が出席
9月4日	18時00分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第11回会議に消防庁次長が出席
9月5日	17時30分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第12回会議に防災課長が出席
9月8日	19時00分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第13回会議に防災課長が出席
9月11日	10時00分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第14回会議に応急対策室長が出席
9月16日	14時00分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第15回会議に応急対策室長が出席
9月18日	17時00分	「平成26年(2014年)8月豪雨非常災害対策本部」第16回会議に審議官が出席

5 消防機関による救出活動の状況

- 8月20日から9月18日までに133名を救出。
このうち、広島県航空隊が安佐南区八木地区にて2名を救出(8月20日)。
広島市航空隊が安佐北区大林地区にて7名を救出(8月20日)。

6 消防機関の活動(活動体制については表のとおり)

(1) 広島県、広島市消防局、広島市内消防団

○広島市消防局

8月20日から9月19日まで捜索救助活動を実施。

○広島市内消防団

8月20日から捜索活動、警戒巡視及び避難所支援活動を実施。9月20日以降は警戒巡視活動を継続。

○広島県防災ヘリ及び広島市消防ヘリ

8月20日から9月10日まで捜索救助活動、上空調査等を実施。

(2) 広島県内応援消防本部

○8月20日11時15分、広島県内広域消防相互応援協定に基づき、広島市から広島県各市町村に対して、応援を要請。これを受け、県内消防本部から約100名が活動。

○9月5日をもって活動終了。

(3) 広島県内応援消防団

○8月28日13時20分、広島県内広域消防相互応援協定に基づき、広島市から広島県8市町に対して、応援を要請。

○これを受け、8月29日、県内8消防団(廿日市市、安芸高田市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町)41名が活動。

(4) 緊急消防援助隊(広島県外からの応援隊)

○8月20日12時30分、広島県からの応援要請を受け、消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から、岡山県、鳥取県、高知県、大阪府に対して、出動を要請。

○これを受け、岡山県防災ヘリ、鳥取県防災ヘリ、高知県防災ヘリ、大阪市消防ヘリ各1機、岡山県から高度救助隊（津波・大規模風水害対策車、重機搬送車、電源照明車を含む。）、4府県合計17隊85名が出動。

○8月21日19時30分、救助体制を強化するため、新たに消防庁長官から、島根県、山口県、愛媛県に対して、高度救助隊の出動を要請。これを受け、3県から30隊112名が出動。

○9月5日をもって活動終了。

(表) 消防機関の活動体制

	広島市 消防局	広島市内 消防団	広島県内応援 消防団	広島県内応援 消防本部	緊急消防 援助隊	合計
8月20日(水)	629名	347名	—	109名	85名	1,170名
21日(木)	224名	187名	—	109名	85名	605名
22日(金)	232名	198名	—	111名	196名	737名
23日(土)	432名	511名	—	106名	197名	1,246名
24日(日)	432名	590名	—	106名	197名	1,325名
25日(月)	432名	147名	—	102名	203名	884名
26日(火)	432名	150名	—	102名	224名	908名
27日(水)	432名	198名	—	103名	224名	957名
28日(木)	432名	159名	—	101名	228名	920名
29日(金)	432名	160名	41名	105名	221名	959名
30日(土)	432名	260名	—	105名	228名	1,025名
31日(日)	432名	281名	—	52名	91名	856名
9月1日(月)	432名	72名	—	52名	91名	647名
2日(火)	432名	94名	—	52名	91名	669名
3日(水)	432名	215名	—	52名	91名	790名
4日(木)	432名	36名	—	52名	91名	611名
5日(金)	432名	100名	—	52名	91名	675名
6日(土)	432名	134名	—	—	—	566名
7日(日)	432名	148名	—	—	—	580名
8日(月)	432名	21名	—	—	—	453名
9日(火)	432名	18名	—	—	—	450名
※10日(水)	600名	278名	—	—	—	878名
11日(木)	70名	25名	—	—	—	95名
12日(金)	70名	25名	—	—	—	95名
13日(土)	70名	10名	—	—	—	80名
14日(日)	70名	18名	—	—	—	88名
15日(月)	70名	20名	—	—	—	90名
16日(火)	70名	12名	—	—	—	82名
17日(水)	70名	18名	—	—	—	88名
18日(木)	70名	18名	—	—	—	88名
19日(金)	70名	13名	—	—	—	83名
延べ	10,091名	4,463名	41名	1,471名	2,634名	18,700名

※9月10日は、警察、自衛隊及び海上保安庁と合同で行方不明者の一斉捜索を実施。

※広島市内消防団は、9月20日以降も警戒巡視活動を継続。

7 県・市の体制

広島県 8月20日 1時15分 広島県災害対策本部設置
→ 9月19日 19時00分廃止

広島市 8月20日 3時30分 広島市災害対策本部設置

問い合わせ先
消防庁災害対策本部
五十嵐・安西・原・近藤
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537